

一般質問

市政全般にわたり14人の議員が質問しました。



自衛隊で職場体験 ジュネーブ諸条約に抵触しないか

守谷 浩一 議員《日本共産党》

日本共産党は日米安保条約を廃棄後、自衛隊をなくす国民的合意が成熟して初めて憲法9条の完全実施に向けての措置を考えています。災害救援で頑張っている自衛隊員がいる一方で、米軍と一緒に軍事演習に参加あるいは海外での武器使用を伴う駆けつけ警護の任務で派遣される自衛隊員もいます。

市内中学校のうち1校では、海上自衛隊横須賀基地で職場体験学習をしているとのことですが、こういった自衛隊での職場体験がジュネーブ諸条約に抵触するのではないかと考えます。正式な名称は、1949年8月12日のジュネーブ諸条約に抵触するとは考えていません。



キャンプ座間と交流を持って学ぶ事業について

熊切 和人 議員《自民党・いさま》

私はかねてから、市民が英語に触れ合い学ぶため、キャンプ座間の存在を有効に活用することの必要性を感じていました。

現在、本市では、座間市国際交流協会で一定の交流事業が行われており、在日米陸軍軍楽隊によるクリスマスコンサートなどが開催されています。



大塚本町交差点及び県道42号の安全対策について問う

高波 貴志 議員《自民党・いさま》

大塚本町交差点及び県道42号藤沢座間厚木線の渋滞対策についてですが、旧N.T.T社宅跡地に大規模小売店がこの秋に出店予定で、このあたり一帯の人や車の流れが大きく変わるものと推測されます。渋滞に拍車がかかり、迂回をするための生活道路への車の侵入も懸念され、周辺への影響も心配です。先に行われた出店計画に伴う地元説明会では、周辺にお住まいの多くの方々から生活道路への侵入や県道のさらなる渋滞への懸念が事業者に対して質問として投げかけられていました。本市としての交通安全対策を含め経過について伺います。

都市部長 大塚本町交差点及び県道42号の安全対策は、本市を含めた4自治体の勉強会の中で、大塚本町の暫定的

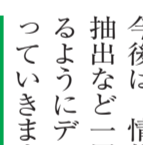
源となりませんが、今は国際化が進む中で、市内の公立小学校、中学校でも外国籍の子供たちが多くいます。米国ということにとどまらず、世界各国から来て、そして在住している皆さんと分け隔てなく交流をし、お互い意思疎通を図ることによって、国際感覚と



空き家問題と木造住宅耐震化の推進について

加藤 学 議員《公明党》

市内には人の住んでいる気配がない、雑草が生い茂り人の手が加えられていないなどの空き家が多くありますが、データベースを構築して、関係部局との情報共有を図るこ



職員安否確認システムを使った訓練について問う

沖本 浩一 議員《さま大志会》

今年も座間市いっせい防災行動訓練が実施され、職員安否確認システムを使ったが、安否確認が重要と考えます。また、私は参集訓練よりも、その際行われた職員アンケートの結果について伺います。

市長室長 職員アンケート

震改修工事ができないのは、工期や大きな金額の負担が理由と考えます。耐震シェルターや防災ベッドなどの選択肢を増やすことが耐震補強の推進に有効と考えますが、見解を伺います。



中小企業振興基本条例を制定すべき

沖永 明久 議員《会派に属さない議員》

経済産業省の中小企業白書によると、中小企業数は、この10年間で約47万3千社減少しています。この10年はリーマンショックを契機とした世界的な景気の失速から、国際

議会日誌

- 2・16 議会運営委員会
- ・ 議会報告会開催委員会
- 23・ 第1回定例会本会議
- 24・ 第1回定例会本会議
- ・ 予算決算常任委員会
- 3・ 3・ 第1回定例会本会議
- 6・ 第1回定例会本会議
- 7・ 第1回定例会本会議
- ・ 議会だより編集委員会
- 8・ 企画総務分科会
- 9・ 民生教育分科会
- 13・ 都市環境分科会
- 14・ 企画総務常任委員会
- ・ 企画総務分科会
- 15・ 民生教育常任委員会
- ・ 民生教育分科会
- ・ 議会だより編集委員会
- 16・ 都市環境常任委員会
- ・ 都市環境分科会
- 17・ 議会だより編集委員会
- 21・ 予算決算常任委員会
- 22・ 議会運営委員会
- ・ 議会報告会開催委員会
- 24・ 第1回定例会本会議
- ・ 議会だより編集委員会
- 28・ 神奈川県後期高齢者医療広域連合議会第1回定例会
- 29・ 高座清掃施設組合議会第1回定例会